

# 歌声喫茶つうしん

2017年12月鬼生田号



2017年12月17日(日)13時30分～、郡山市西田町の「鬼生田一区集会所」を会場に、歌声喫茶を開催しました。

今回一緒に活動をしてくださったのは、「特定非営利活動法人 原発事故災害者復興タウン 鬼生田開発プロジェクト(以下、鬼生田開発プロジェクト)」の皆さんです。郡山市の東部にある西田町。近隣には三春町があり、そこには双葉郡富岡町や葛尾村・川内村などからの

避難者が未だに多く暮らしています。生田開発プロジェクトはこれまでも、この避難者のみなさんとの交流を図るためにさまざまな催しや交流会を実施してきました。この地区は郡山市内の中でも特に、自然豊かな場所で、住民のみなさんも温かい方ばかりでした♪

この今回は歌声喫茶はクリスマス一週間前ということもあり、クリスマスパーティーも兼ねた「メリークリスマス歌声喫茶！」黒板に貼って頂いた大きな模造紙や室内の飾りつけなど、すべて地域のみなさんの手作りです。当日は、鬼生田地域のみなさんや近隣の三春町民・富岡町民など合せて約50名の方々が参加してくださいました。あっという間の2時間、クリスマスソングや民謡、童謡唱歌、懐かしのヒットソングなど約20曲のリクエストを頂き、楽しいうちに終了。歌声喫茶終了後は、地域のお母さんたちが作ってくれた豚汁やお漬け物を頂きながらの交流会も。大きな声で歌って笑い、交流会でおしゃべりし、心も身体もぼかぼかになった一日となりました。

## <当日の歌った(リクエスト)曲一部紹介>

サンタが街にやってきた

もしもピアノが弾けたなら / 西田敏行

赤鼻のトナカイ

22才の別れ / 風

ジングルベル

高校三年生 / 舟木一夫

いつでも夢を / 橋幸夫・吉永小百合

あなたが夜明けをつげる子どもたち /

幸せなら手を叩こう

堀江美都子

船頭小唄

など、約20曲ほどを2時間で歌いました。



ヴォイス・オブ・フクシマの 歌声喫茶



- 一、みんなで元気に歌いましょう！  
(合唱やカラオケとは違います、ヘタだから・・と恥ずかしがらずに♪)
- 一、歌いたくないという人は聞いているだけでもOK！
- 一、他の参加者の方と楽しくおしゃべりしちゃいましょう！

※歌いたい歌、聞きたい歌を歌集からリクエストしてください♪リクエストくれた方、良かったら前に出て一緒に歌いましょう！

ヴォイス・オブ・フクシマ主催の 冒険少年サーカス 歌声喫茶メンバーをご紹介



**Jackあまの：歌、おしゃべり、ギター**  
原発事故により郡山市に避難してきた人々の大規模避難所となっていた「ビックパレットふくしま」の避難所運営などを行い、以後「震災関連死」の研究や、避難者らのコミュニティ再構築などの分野に力を注いでいます。



**久保田彩乃：ピアノ・カホン、その他**  
ラジオパーソナリティとして2013年から富岡町臨時災害FM「おだがいさまFM」に関わり、取材・番組制作もなっています。2012年から、佐藤正彦と共にヴォイス・オブ・フクシマの活動をスタートさせました。



**佐藤正彦：キーボード、いつもはギター**  
ギタリスト・ミュージシャンの顔も持つラジオ番組ディレクター。ビックパレットふくしま時代から始まった富岡町臨時災害FM「おだがいさまFM」の立ち上げにも協力、現在までスタッフとして取材・番組制作を担っています。

● 次回の歌声喫茶は ●

「橘葉町」と「富岡町」での開催になります。

…2018年2月14日(水)13時30分～ 橘葉町コミュニティセンター日本間

…2018年3月 8日(木)13時30分～ 富岡町文化交流センター「学びの森」第一会議室



参加希望の方、開催希望の方は  
ヴォイス・オブ・フクシマのホームページ  
「お問合せフォーム」よりご連絡ください。

つうしんでも告知をしていきますが、  
ヴォイス・オブ・フクシマのHP  
Facebook・twitterなどでも詳細を告知  
しますので、ぜひご覧ください。

またお会いしましょう！



一般社団法人ヴォイス・オブ・フクシマが主催する歌声喫茶は、双葉郡からの避難者と地域の人々をつなぐため、また町へ帰還した人々の交流を進めるために行っています。



ヴォイス・オブ・フクシマ voice-of-fukushima.com  
代表メール info@voice-of-fukushima.com



やっています

ヴォイス・オブ・フクシマ

SEARCH

【つぶやきは #v\_o\_f で♪】

